

事前評価個表

整理番号	10
------	----

地域（地区）名	<small>のと</small> 能登	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	石川県	対象市町村	<small>ななおし</small> 七尾市ほか 11 市町
事業実施期間	R2 年度 ～ R6 年度（5 年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、石川県北部に位置し、区域面積は 217,343ha（県土面積の 52%）で七尾市をはじめ 5 市 7 町が含まれる。</p> <p>本地区の森林面積は 144,178ha で、うち民有林が 143,792ha（森林面積の 99.7%）となっており、民有林における人工林は 72,330ha で人工林率は 50%と高く、県平均の 40%と比べて高くなっている。</p> <p>人工林の齢級構成は、10～19 齢級が 32,185ha と全体の 45%を占めており、森林資源は成熟しつつある一方で、9 齢級以下が 40,145ha と全体の 55%を占めており、健全な森林を育成していく上でも保育間伐や主伐・再造林等の森林整備が必要となっている。</p> <p>しかしながら、林業採算性の悪化による森林所有者の経営意欲の減衰などの理由により、適切な森林整備が行われない森林が増加するなど、森林の有する水源涵養機能や土砂流出防止機能等の多面的機能の発揮に支障をきたすおそれがある。</p> <p>このため、森林の有する水源涵養機能等の多面的機能を総合的かつ高度に発揮するため、適正な森林整備の実施に努めているところであり、具体的には、本計画に基づき、造林、保育、間伐、更新伐等の適切な森林整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備： 5,015ha</p> <p style="padding-left: 40px;">人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐、更新伐等</p> <p>総事業費： 2,819,339 千円（税抜き 2,563,035 千円）</p>
費用便益分析結果	<p>B/C = 5.35</p> <p>（総便益（B）= 19,000,444 千円、総費用（C）= 3,554,207 千円）</p>
評価結果	<p>必要性:人工林のうち 9 齢級以下が 40,145ha と全体の 55%を占めており、適正な森林整備及び木材の利活用による持続的な森林経営を進めることが求められており、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性:費用便益分析の結果から十分な効率性が認められるとともに、本事業を活用した計画的な森林整備及び路網整備により、施業地の集約化や生産コストの縮減が図られることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性:計画的な森林整備により水源涵養機能や土砂流出防止機能、地球環境保全等の多面的機能の維持増進が図られることから、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：石川県

地域(地区)名：能登^{のと}

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	3,309,624	
	流域貯水便益	1,343,982	
	水質浄化便益	4,732,381	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,983,467	
環境保全便益	炭素固定便益	4,711,995	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	1,918,995	
総 便 益 (B)		19,000,444	
総 費 用 (C)		3,554,207	
費用便益比	$B \div C = \frac{19,000,444}{3,554,207} = 5.35$		

森林環境保全整備事業 能登地域（石川県）概要図

